

●応募から留学終了までの流れ

応募規定に基づき書類を提出し、選考を通過された方には、点字の教材を送ります。合否決定までの間、各自日本語の勉強を続けていただきます。

その後、日本語及び日本語点字の習熟状況を確認し留学生としての合否を「留学生選考委員会」で決定します。

来日後は、入学前予備教育として約半年間、協会の施設で日本語・日本語点字、歩行、身辺処理を含めた日常生活訓練を行います。また、日本事情や日本文化にも触れ、日本の社会福祉制度など、基本的な知識を習得します。この間、各地の盲学校と相談し受け入れ校を決定します。留学生は盲学校で3年から4年間さまざまな知識・技術を習得し、帰国後は日本で習得した技術・知識を活かし自国の福祉向上に携わっていただきます。



帰国後、按摩の技術(ケニアの留学生)

維持会員になってください！

当協会の事業は、多くの皆様の継続した暖かいご支援が大きな力となっています。一人でも多くの皆様にご理解いただき、ご支援いただくことは、新たな留学生の招聘、アジア・アフリカの視覚障害者への支援に繋がります。

維持会員の方には、機関紙「ロータス通信」(点字版、墨字版、テープ版)を送付させていただきます。詳しくは下記をご参照ください。どうぞよろしくお願い致します。

◆維持会費(寄付金)

個人 3,000円、5,000円、10,000円(年額)

法人・団体 10,000円(年額)

口座名義 社会福祉法人国際視覚障害者援護協会

(郵便振替口座) 00100-1-650252

(銀行預金口座) 三井住友銀行 恵村支店

普通預金 6874921

〔問い合わせ先〕

社会福祉法人 国際視覚障害者援護協会 (IAVI)

〒174-0052 東京都板橋区蓮沼町20-18

TEL: 03-5392-4002 FAX: 03-5392-4128

HP: <http://www11.ocn.ne.jp/~iavi/>

MAIL: h7622icb@iris.ocn.ne.jp

舟橋記念会館(協会事務所)

都営地下鉄三田線 本蓮沼駅下車

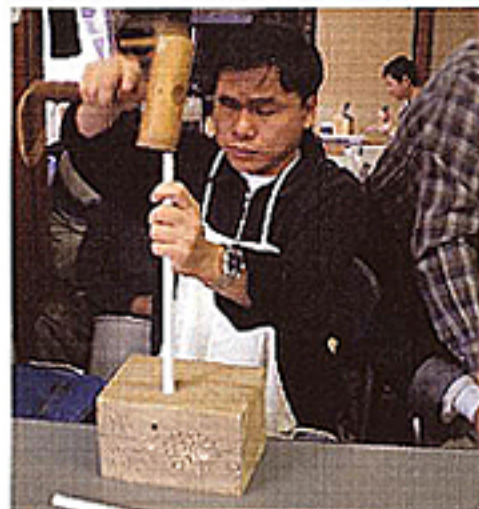
「A1」出口を出て一つ目の信号を右に曲がり

3軒目、徒歩3分。



社会福祉法人
国際視覚障害者援護協会

International Association
For The Visually Impaired (IAVI)



白杖作り体験(ウズ・浜松)(ベトナムの留学生)

アジア・アフリカから視覚障害を持つ留学生を日本に招聘し、日本での勉学を支援します。帰国後、習得技能を活かし、同じ障害を持つ仲間のリーダーとなる人材を育成しています。

●設立目的

さまざまな制約を持つ障害者が社会の中で自立するためには、多くの労力と時間をかけて実施する教育が不可欠です。そのためには、まず推進役となるリーダーの育成が必要となります。

IAVI奨学金制度は、教育環境に恵まれない国々の若い視覚障害者に日本で勉学する機会を提供し、経済的自立を可能にする職業としての理療（あん摩・マッサージ・指圧、鍼、灸）の施術とコンピュータを活用したIT技術などを習得してもらうことを目的としています。

また、日本の視覚障害者の状況や福祉政策を学び、留学終了後に自国の障害者福祉を高め指導者として活躍できる人材を育成することを協会の事業の大きな柱としています。

●協会のあゆみ

1971年、留学中の視覚障害者4人（台湾2人、韓国、香港）が、国際盲人クラブ（International Club of the Blind=ICB）を発足させる。1976年、初めての援助活動として、韓国からの自費留学生を支援。1981年「ICB奨学制度」を創設し、1982年からほぼ毎年、留学生を受け入れる。1993年1月、留学生の滞在拠点「KF会館」（現「舟橋記念会館」）を完成。同年2月、団体の名称を「国際視覚障害者協会」と改称。1995年6月、厚生大臣より社会福祉法人として認可を受け、7月11日、「社会福祉法人国際視覚障害者援助協会（International Association for the Visually Impaired=IAVI）を設立、登記。

2007年現在までの招聘国（16カ国）：
バングラデシュ、ブラジル、インドネシア、ケニア、マレーシア、ミャンマー、モンゴル、ネパール、シンガポール、スリランカ、スーダン、タイ、ベトナム、韓国、中国、台湾

●事業内容

◇視覚障害者の国際交流に関する支援活動

- ・海外からの留学生・研修生の受け入れ及び日本での就学・研修を支援
- ・海外の視覚障害者団体との交流
- ・日本の視覚障害者に対する海外への留学・研修の相談
- ・海外視覚障害者団体への用具に関する情報の提供と支援



「手で見る博物館」(盛岡)見学
(スーダン・スリランカの留学生)



IAVI留学生 &
海外視覚障害者団体
との交流の様子

入学式(ミャンマーの留学生)



フロアバレーでの交流(ラオス)



卒業式(韓国の留学生)

◇海外視覚障害者の福祉、生活環境等に関する調査研究

- ◇在日外国籍視覚障害者に対する各種相談、支援
- ◇全国の視覚障害者団体、盲学校、視覚障害関連施設との連絡、調整
- ◇各種点字出版、視覚障害関連図書の内容作成と販売
- ◇ボランティアの育成（点字通信教育、SP（音声）コードの作成等）